

「水産普及だより」等による広報活動

玉那覇 靖 ・ 新里 勝 也

1. 概 要

現場漁業者、漁協職員や関係機関職員等に対して水産関係の情報を入手し、必要に応じて広報活動を行った。具体的には、取材に時間を割いて発行する「水産普及だより」を年1回、タイムリーな情報をファックスで迅速に配信する「水産普及ニュース」を年5回発行し、催し物等の情報も全漁協、全市町村へファックスで配信した。さらに、沖縄県漁連が発行する「漁連漁協だよりおきなわ」と沖縄水産研究会が発行する「海鮮」の編集者らとも共同取材、情報交換を密に行い、より有効な情報の伝達が行われたと思われる。

しかし、今後の課題としては、現場漁業者一人一人までに情報が伝達できるような仕組み作りが必要と思われた。

なお、各普及ニュースの主な内容は下記の通りとなっているが、詳細については、各普及ニュースを参照されたい。

普及ニュース等の発行状況

名 称	発 行 日	主 な 内 容
普及だより第29号	H4. 5. 11	浜うりフェスタ92大盛況、県庁人事
普及ニュース第1号	H3. 12. 30	市町村ソフト予算調べ
普及ニュース第2号	H4. 1. 23	GPSの過信に注意、漁船事故多発
普及ニュース第3号	H4. 3. 6	イトモズク養殖大不作
普及ニュース第4号	H4. 4. 3	マダイ、チンシラー種苗生産開始
普及ニュース第5号	H4. 11. 9	新刊紹介「ダメ農協、元気農協」
普及ニュース第6号	H4. 12. 17	マダイが売れない
普及ニュース第7号	H4. 12. 30	市町村ソフト予算調べ
普及ニュース第8号	H5. 3. 8	映画紹介、ソデイカ、モズク情報
普及ニュース第9号	H5. 3. 16	魚のDHA